



(文字とイラストは、街頭募金活動に参加してくれた南三陸の小学生に描いてもらいました。)

募金活動にご支援・ご協力下さった皆さまへ

ウィメンズアイでは、宮城県共同募金会の「令和6年度 テーマ型みやぎチャレンジプロジェクト助成事業」に申請し、南三陸子そだてハッピープロジェクトの活動資金を調達するため、令和6年12月から令和7年2月末までの3か月間、募金活動を行ってまいりました。

皆さまの温かいご支援のおかげで、目標金額である50万円を無事に達成することができました。心より感謝申し上げます。

この助成金を活用し、令和7年度も引き続き南三陸子そだてハッピープロジェクトを継続してまいります。今後とも温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

南三陸事務所長 栗林 美知子

活動の様子



見守り学習室（小学校の長期
休みの子どもの居場所）



ママパパサポート
（子どもの一時預かり）



ママと赤ちゃんのサポート
ゆるりん（親子の居場所）

【募金して下さいました方から届いた応援メッセージの一部を紹介いたします】

- ・地域での子育てサポート、大変ありがたいです。
- ・本当に助けられました。育児ギリギリだった時、居場所がない、誰かに頼りたい、リフレッシュしたい。そんな時に頼らせていただきました。この活動が続きますように。
- ・このプロジェクトのおかげで、南三陸での私の子育てが、私の人生が、ますます楽しくなっています！

【知ってほしい！南三陸の子どもと子育てを取り巻く現況（参照: R7年1月 南三陸町こども計画案）】

- ・令和6年、総人口11,665人に対し、年少人口（0～14歳）は982人で総人口の1割以下。
- ・女性（20～49歳）の就業率は全国より高く、出産・子育てにより一時的に就業率が低くなる30歳代の就業率も全国よりも高い。
- ・R5年18歳未満の子どもの約1%が児童相談所に相談された身体的・性的・心理的・ネグレクトなどの虐待を受けている。これは、全国の児童虐待データとほぼ一致しており、決して小さくなく、深刻な課題です。